

校長室だより No14

2018年1月26日

柏市立酒井根東小学校

<http://www.sakainee-e.kashiwa.ed.jp/>

校長 梅津健志

「朝、学校図書館が開館しました」

校長室だより No13 でお伝えしたとおり、25日（木）から（23日は大雪のため中止）朝7時50分からの図書館開館がスタートしました。担当の4名のみなさんは、7時半ころには学校に到着され、図書室の暖房を入れて、パソコンの電源を立ち上げて、お迎えの準備をしてくださり、50分に昇降口が開くと、ランドセルを背負ったま未来館する子もいました。

登校指導に通学路に出て、「今朝は、図書館で本を読めるよ」と声掛けをしながら歩くと、「やった！」という声を返してくれる子供たちが多くいました。

初日に、図書館を訪れたのは、低学年、中学年の子供たちを中心に、27人の子供たち、そのうち12人の子が本の返却をしていました。高学年の子供たちも返却に訪れていました。朝、本を返して、業間や昼休みに本を借りるというスタイルが定着してくるとよいと願っています。

ミニ集会の際には、昨年度よりも本の貸出が少なくなっているという報告をいたしました。12月、1月は、昨年度同時期と比較して貸出冊数が多くなり、子供たちを含めて多くのみなさんのお陰で、読書に向かうブームがつけられていることを実感しています。

「火曜日と木曜日は、図書館に寄ってみよう！」と声掛けをお願いします。



「インフルエンザの流行、メールによる健康調査へのお願い」

インフルエンザにかかる子供たちが増えていきます。A型・B型の両方が流行しており、現在のところは、低学年の子供たちに広がっています。

子供たちの欠席状況を確認し、学級内での感染広がりが確認できた場合には、学級閉鎖の措置をとります。今週は5学級を閉鎖し、来週月曜日には2学級の閉鎖を予定しています。

学級閉鎖中の健康調査は、すくすくメールの機能を利用して行います。全員の健康調査を元に、学級閉鎖期間の延長を含む検討や教育委員会への報告を行っています。

しかし残念なことに、健康調査への回答が50%程度に留まり、個別に電話で確認している実態があります。このメール機能を活用した健康調査は、平成21年に新型インフルエンザが市内で初めて発生した際に、臨時休校となった中学校区1500名あまりの健康状況を午前10時までには把握し、報告する際に考案したシステムです。その後、市内多くの学校で実施され、高い回答率で素早い情報収集機能として定着をしております。

学校からのメール配信の時刻も早めにして参りますので、朝のお忙しい時間とは存じますが、発熱や症状の有無に関わらず、全員の状況についてご回答をお願いします。